

## 令和元年産 紀南のみかん産地情報

2019/08/23

### 1. 開花～着果状況

4月から開花期にかけて、気温は平年並みからやや高く推移し、満開日は早生で5月6日と、前年より7日程度遅く、平年より2日程度早くなった。

満開後の気温はほぼ平年並みになったものの、降雨量が少なく生理落果が多くなった。



7月23日の定点着果量調査(直径3cmの調査枝)では、極早生の着果は22.3果(前年比88%、平年比83%)と前年・平年よりやや少なく、早生は15.6果(前年比71%、平年比66%)と、前年・平年より少ない結果となった。

### 2. 果実の肥大・品質

8月20日時点の肥大は、日南1号は前年・平年並みであり、早生は前年よりやや小さく、平年並みとなっている。

糖度は、日南1号・早生共に前年より低く、平年よりやや低くなっている。酸度は、日南1号・早生共に前年より高く、平年並みとなっている。

現在、マルチ被覆後の管理やフィガロン散布など、品質向上に向けた対策を啓発している。

8月20日時点の果実肥大と品質調査結果

品 種	元年産			30年産			平 年		
	横径 (mm)	酸度 (%)	糖度 (%)	横径 (mm)	酸度 (%)	糖度 (%)	横径 (mm)	酸度 (%)	糖度 (%)
日南1号	50.3	2.52	8.2	50.7	2.06	9.4	49.8	2.49	8.7
早 生	45.7	3.11	7.9	47.5	2.60	8.7	45.7	3.07	8.4

### 3. こだわりグループの取り組み

今年で15年目の「極早生こだわり」は、111名18.0ha、12年目になる「早生こだわり」は、39名6.6haとなっている。第一回目の園地巡回は7月末から8月上旬に実施、高品質生産に向け取り組みを進めている。

### 4. 今年産の生産予想量 (8月23日時点)

単位：t

品 目	1年産	30年産	平年(過去6年)	前年比	平年比
極早生	2,848	3,146	3,387	90.5%	84.1%
早 生	5,841	6,233	6,488	93.7%	90.0%
合計(普通含む)	8,704	9,404	9,908	92.6%	87.8%

生産量は今後の気象等により変動することがある。